

堀内のりこ 政治活動報告



麻生太郎副総理兼財務大臣に、26年度予算案の編成で、山梨県に
関係する事業について要望



安倍晋三首相と自民党若手議員との政策懇談会の後、首相官邸で

政府・自民党幹部と 政策ごとに意見交わす



石破茂自民党幹事長と山梨県に
関係する政策について意見を交わす



岸田文雄外務大臣に富士北麓や石和温泉など
観光地の現状を説明し、外国人観光客誘致への対策を要請

実績重ね、政治 活動二年目への 基盤づくり



野田聖子自民党総務会長に五輪
でのレスリング競技存続を求め、3,569
人による署名簿を提出



小野寺五典防衛大臣に北富士演習場
に関する地元要望を伝える



林芳正農林水産大臣と山梨の農業
振興について意見を交わす

政治の道を歩み始めたばかりの昨年1年間、多くの皆様方にお支え頂いていることを実感する毎日でした。心から感謝申し上げます。心から初の通常国会で、アベノミクスの成長戦略を支えるため女性の就労環境拡大に向けた取り組みを始めたこと、臨時国会では社会保障制度の道筋を示すプログラム法案の成立に力を入れたことなど、衆議院の厚生労働委員会を政治活動の拠点として、多くの政策に取り組みました。本年は、アベノミクスを確実に軌道に乗せ、経済の回復を地方にまでしっかりと波及させることが必要です。女性の潜在的な力を引き出すための自民党内のチームに入り具体的な政策づくりを行います。リニア中央新幹線につきま

「国政報告の集い」まず上野原と大月で開催 衆院区割り「新二区の期待に応えたい」と表明

堀内代議士は9月27日に上野原市で、12月15日に大月市で国政報告の集いを開き、それぞれの会の最後で、山梨県で衆議院の定数が3から2に減ることへの対応に触れて、「与党自民党の議員として、2区の皆様の期待を強く感じており、それにお応えしなければならぬと考えています」との意向を表明しました。

では、自民党のリニア特別委員会事務局次長を務めるなかで早期開通を国土交通省やJR東海に求め続けます。地元山梨県の皆様からも政治に望む多くの声を頂いております。例えば富士山の火山防災対策につきまして、担当大臣から「国が避難・防災対策を主導する」約束を取り付け、地域を守って頂く消防団員確保のための法整備も実現させます。山梨県にとりましては昨年、富士山が世界文化遺産に登録され、2020年の東京オリンピックの開催も決まり、リニア中央新幹線と合わせて、将来展望が開けてきました。本年も皆様のご期待に添えるよう取り組んでまいります。一層のご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。



女性の力を引き出す “環境の拡大”図る 地方経済の回復へ 全力投球!

あいさつ 堀内のりこ



国の政策や地域の課題について話す堀内代議士
＝大月市民会館

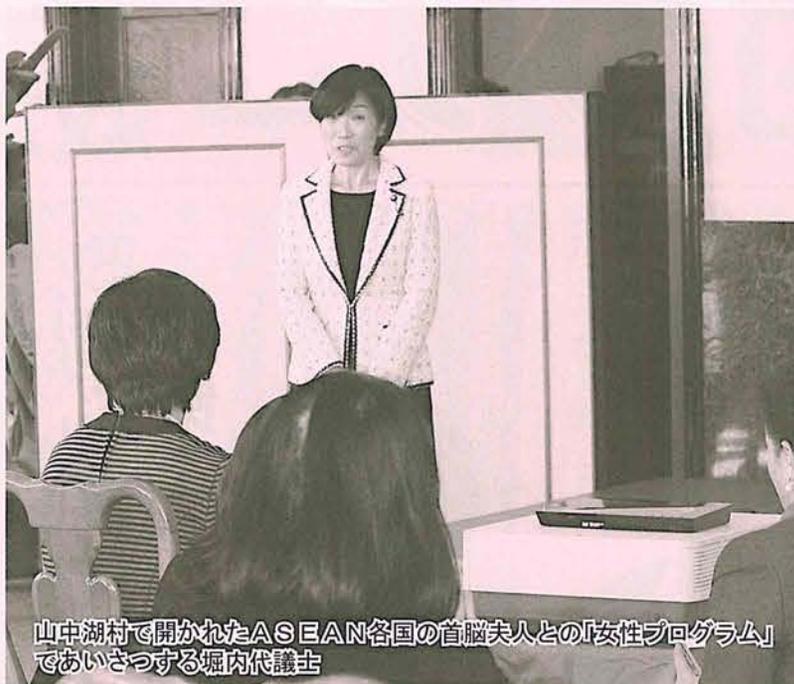
堀内のりこ衆議院議員 この1年の主な活動

山中湖村で安倍首相夫人主催の

日本アセアン女性プログラム

参加各国首脳夫人をもてなす

日本ASEAN（アセアン）首脳会議の期間中の12月14日、山中湖村のホテルで「ASEAN女性プログラム」が開かれ、堀内代議士は富士山と山梨のPRをまじえて英語で歓迎のスピーチをしました。
会場では「女性プログラム」主催の安倍昭恵首相夫人とともに首脳会議参加各国の首脳夫人を日本の伝統芸能や和食でもてなしました。



山中湖村で開かれたASEAN各国の首脳夫人との「女性プログラム」であいさつする堀内代議士

「女性力拡大グループ」幹事に 就任、5月の中間提言目指す

アベノミクス日本経済再生本部

自民党は昨年11月、塩崎恭久元官房長官を本部長に日本経済再生本部を立ち上げ、堀内代議士は本部内の「女性力拡大グループ」幹事に就任。今年5月の中間提言に向け議論の取りまとめ役を務めています。同グループはアベノミクスの成長戦略で、女性の潜在的な力を引き出すための政策づくりを担います。

党の税調で

リニア早期開通に向け 不動産取得税の非課税へ

自民党の税制調査会小委員会で、堀内代議士はリニア中央新幹線は2020年東京オリンピック・パラリンピックを見据えて早期開業を求め、そのために不動産取得税の非課税措置を求めました。これは与党の税制改正大綱に盛り込まれました。自民党のリニア特別委員会事務局次長として早期開業へ全力をあげています。

地域の金融サービス確保で 郵便局ネットワーク守る

堀内代議士は自民党の税制調査会小委員会でさらに、郵便局ネットワークを充実させるため、関連銀行、関連保険会社の業務委託料にかかる消費税を非課税にすべきだと主張。この訴えも税制改正大綱に盛り込まれました。非課税になることによって郵便局を活用する地域住民の金融サービスが確保されます。

地域の声を政策に反映

富士山の火山防災対策 「避難は国の主導で」と提言

衆院予算委員会分科会で「防災・避難対策は国が主導すべきだ」と政府に提言し写真。古屋防災担当大臣から「災害対策基本法を改正して国と地方の連携を強化し国が主導する」との答弁を引き出し、その後有識者会議による大規模噴火対策に盛り込まれました。

消防団員の確保へ 退職報償金見直し要求

自民党総務部会で堀内代議士は「消防団員確保のためにも退職報償金の支給を5年を経過した後も1年ごとに支給額を設定すべきだ」と提案。消防団への加入促進を図る「消防団地域防災力充実強化法案」の成立へつなげました。「消防議員連盟」で活動を続けています写真。



難病の対象と支援の 拡大訴え、新法成立へ

堀内代議士は、難病の対象を広げ、支援の拡大を図るべきだと厚生労働省に求めました。厚生労働省は今年の通常国会で、対象疾患の拡大を含め新法の成立を図ります。昨年、手足の筋力低下などの症状と戦っている富士吉田市内に住む10歳の少女と出会い、以来、難病対策の充実に力を入れています。



上野原スマートIC 談合坂SAとの接続許可

4月、堀内代議士は江口英雄上野原市長、望月仁司身延町長とともに国交省で「談合坂SAへのスマートIC」と「中部横断自動車道の中富IC」の設置を要望。6月、国交省より許可されました。

農業を守るTPPに

TPP（環太平洋連携協定）交渉は参加各国の主張の隔たりが埋まらず越年しました。堀内代議士はTPP関係国会への出席を最優先。自民党本部の「国益を守り抜く会」や、JAS山梨中央会主催の大会などで、日本と山梨県にとって農業を守ることの必要性を訴えました。

北麓で児童虐待ゼロ運動



自民党県連女性部が10月、富士急行線富士山駅前や河口湖駅前などで児童虐待ゼロ運動（オレンジリボン活動）の街頭活動をしました。堀内代議士はステッカーやPRチラシを配りながら、「子どもたちの未来を守りましょう」と活動への協力を呼びかけました写真。

市制祭で神輿かつぐ



堀内代議士は7月、富士吉田市制祭で神輿を担ぎ、出発の合図として拍子木もたたき、市民の皆さんと共に市制63周年を盛り上げました写真。

堀内のりこ連絡先

国会事務所

〒100-8982 東京都千代田区永田町2-1-2 衆議院第二議員会館407号室
TEL:03-3581-5111(内線70407) FAX:03-3508-3367

吉田事務所

〒403-0004 山梨県富士吉田市下吉田5-26-10
TEL:0555-23-7688 FAX:0555-23-7879

笛吹事務所

〒406-0031 山梨県笛吹市石和町市部1026
TEL:0555-261-3688 FAX:055-261-3636

お近くにお越しの際は、お立ち寄りください

ホームページアドレス <http://genkihuriuchi.com/>

堀内のりこ

検索

「堀内のりこ通信」

政治活動用電子メール(選挙中においては選挙運動用電子メール)を受信することに同意いただける方は左記QRコードより空メールを送って下さい。
なお、パソコン用メールアドレスをご登録いただく場合にはホームページからご登録いただけます。



堀内のりこ後援会入会カード

ご芳名	ご住所	電話番号
		-
		-
		-
		-
		-

ご記入後、左記の事務所にご連絡頂ければお伺い致します。